

DEX：4つのメリット

統合エンドポイント管理

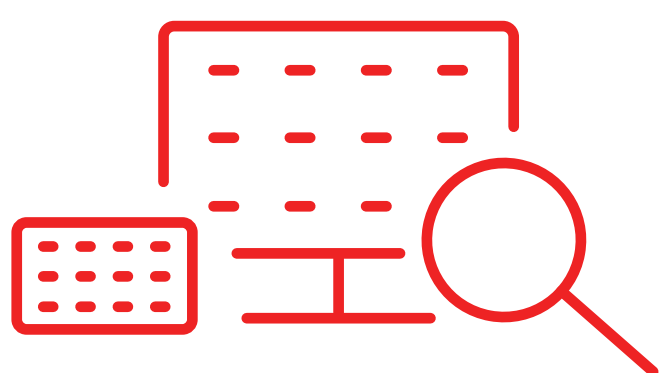
ITおよびセキュリティ担当者の4人に3人以上が、ハイブリッド/バーチャルワークによる作業負荷の増加を報告しています。一方で、ナレッジワーカーの半数以上は、少なくとも毎週深刻な技術的な不満を経験しており、60%が手元に別のツールがあった方が生産性が上がると考えています。

優れたDEXは、ユーザーの生産性とITの効率性にとって、考えている以上に多くのメリットがあります。

01 資産、ユーザー、サービスの検出

構成とパフォーマンスに関するデバイスデータにより、ITサービスの**低下**とパフォーマンス**改善**の機会を迅速に特定できます。

31% IT担当者は未だに、IT資産の追跡にスプレッドシートを使っています。

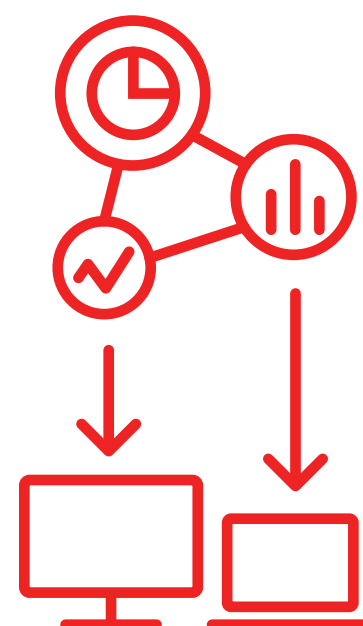


02 従業員体験データ測定と改善

会話型AIとコラボレーションツールを使って、ユーザーからのインタラクティブなフィードバックをリアルタイムで得られます。

36%

IT担当者は、DEXを追跡するためにデバイスとアプリケーションのパフォーマンス指標を使用します。



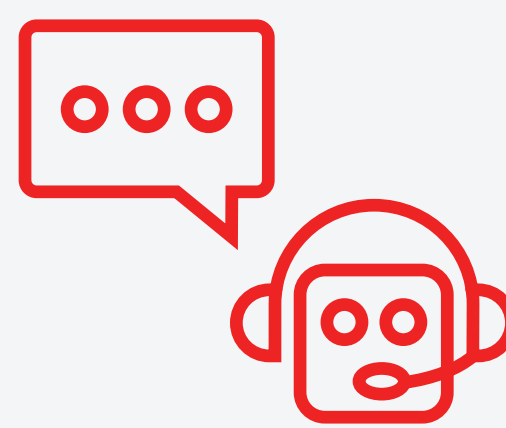
03 トラブルシューティングとコンプライアンスの自動化

インテリジェントなオートメーションを採用することで、複雑なデータセット間の相関関係を特定し、ユーザー体験を数値化してスコア化し、**体験とパフォーマンスの改善**を推奨します。



26%

従業員は、IT問題を解決するためにチャットボットを選びます。



04 体験の問題をプロアクティブに解決する

自己修復機能を活用することで、ITにかかわる効率性を向上させ、ユーザーが影響を受ける前に問題に対処することができます。



53%

IT担当者は、プロアクティブに問題を解決していません。

従業員の生産性を向上させ、従業員の感情を理解し、AIと自動化を活用してプロアクティブなITに移行する方法を、DEXのeBookでご覧ください。

[詳細についてはこちら](#)